

令和5年度 第3回北海道住宅対策審議会 住宅管理専門部会 議事概要

日 時：令和5年7月21日（金） 10：30～11：00

場 所：ACU-A（アスティ45）12階 中研修室1206

参加者：（委員）下記のとおり

役職	氏名	現職	
部会長	片桐 由喜	小樽商科大学 商学部 教授	
委員	牧野 准子	ユニバーサルデザイン有限会社環工房 代表取締役	
委員	佐藤 国雄	(公社)北海道宅地建物取引業協会 専務理事	
委員	猪狩 ふみの	(社福)北海道社会福祉協議会 福祉施設部会 副部会長	
委員	武田 和紗	北海道女性団体連絡協議会 幹事	
委員	檜原 幸太郎	道営住宅入居者代表	
委員	渡邊 裕紀子	道営住宅入居者代表	

(事務局) 渡邊住宅課長、佐々木住宅管理担当課長、亀山課長補佐ほか

【次第】

1 開会

2 議事

北海道営住宅の入居需要を踏まえた管理のあり方について 答申（案）

3 その他

4 閉会

1 開会

<あいさつ、出席者の紹介等>

2 議事

北海道営住宅の入居需要を踏まえた管理のあり方について 答申（案）

<事務局より資料に基づき説明>

<質疑、意見等>

【片桐部会長】

1 ページ目をはじめとしてミクストコミュニティという用語が度々出てくるが、これは一般的な用語か。

【事務局】

まちづくりとか住宅施策の分野では使われている用語ではあるが、皆様方から何か適切な用語としてご意見をいただければ。

【片桐部会長】

ミックスとコミュニティということで分かる。用語として違和感ないか。

【牧野委員】

読めばミックスされたコミュニティという感じで分かるし、一般的にこういう分野で使われている言葉というのであれば問題ないと思うが、注釈にして添えておいても良いのかなと思う。

【片桐部会長】

ミクストコミュニティというと、若年者と高齢者だけではなくて、外国人と日本人とか健常者と障がい者というように属性を問わず色々な方が混ざっていると理解しているが、ここでは多世代のことを言っているので、高齢者中心ではなくてもっと青年とか或いは学生といった若年世代も入って欲しいということで、年齢的な分布の広がりのことをいっていると思うが、ミクストコミュニティというと、もっと広い概念でとらえられるのではないかと思ったので質問した。

事務局で考えていただいてより良い言葉があれば。特に良い言葉がなければこのままでも構わない。

ほかに質問があれば。榎原委員や渡邊委員の意見は、この文章の中に反映されているか。

【渡邊委員】

かなり反映されていると思う。

全体的に見るとミクストコミュニティという部分が一番大事なのかなと思う。

【片桐部会長】

ありがとうございます。榎原委員はいかがか。

【榎原委員】

私としては、これはこれで良いと思うが、現状として、色々な人が入居してくる中で、今後、どうやってコミュニケーションを取っていくかというのが大事。もっと上の問題なのでなんとも言えない。

【片桐部会長】

具体的に、現実の公営住宅の場でどうしていくかというのはなかなかここには盛り込めなくて、団地ごとの自治会とかそういったところのがんばりというか、そこだけを当てにしていけないが、また次のレベルの話になるかと思う。

他に意見・質問があればいかがか。

特に無いようなので、答申案については原案通り決定としたいと思う。

これをもって、8月の審議会本会に諮ることになるので、事務局において準備をお願い。

【事務局】

今、片桐部会長から話があったが、専門部会は今回で最後。次は8月9日に審議会本会を予定しているの、よろしく願いいたします。

【片桐部会長】

最後に何か発言したいことはないか。

例えば、若年層の場合には入居基準を緩めるということは可能か。

【事務局】

入居収入基準については法で定められているが、例外的なものとして、例えば住宅に困っている障がい者や高齢者、或いは子育て世帯といった方であれば入居収入基準を変えて、ある程度収入がある方でも入れるということになるが、若年層のみということでは難しい。

我々としては若年層を呼び込みたいという思いはあるが、通常通り募集をしてもどういった方が応募してくれるかというのは分からないので、例えば今、真駒内団地で実践している大学生を入れる取組については、通常の入居ではなくて、地域のコミュニティを活性化させるとか、道営住宅では高齢化が進み5割以上が高齢者世帯という実態もある中で若い人をどんどん入れたいということであればそういった使い方を考えていかなきゃいけないと思っているところ。

例えば、一般の公募として若年枠で募集するというのもなかなか難しいので、なるべく単身で公募してその中で若年単身も応募できる環境にしていくとか、そういったことも考えていくことになると思う。

【片桐部会長】

大学の場合だと寮があるが、親の収入基準で決まる。親に収入があったら、例えばサークルの友達と同じ寮に住みたいとか、ちょっと家が遠いから寮に住みたいというのはダメになる。

それと似たようなもので、ニーズのあるところに集中的に住宅を供給することなので、そこを変えていかないとなかなか集まりは悪い。難しいところがあると思う。

最後何か意見等はないか。それではこれで部会を閉会する。

3 その他

<特になし>

4 閉会